

# えび編みブレスレット

## <材料>

★メルヘンロゼッタコード 4m

★カシメジョイント ゴールド (G1004) 又は、シルバー (S1005) 1組

★ピューターパーツ ゴールド (AC1241)(AC1242) 又は、シルバー (AC1251)(AC1252)

※ピューターパーツはお好みの数、種類をつけて下さい。ロゼッタコードは接着剤で固めてからカットするとほつれずにきれいに切れます。

<用具> 4/0号かぎ針、ペンチ、はさみ、接着剤

<長さ> 約16cm(金具含まず)

<作り方> コードの端を5cmほど残し、えび編みを16cm編みます。

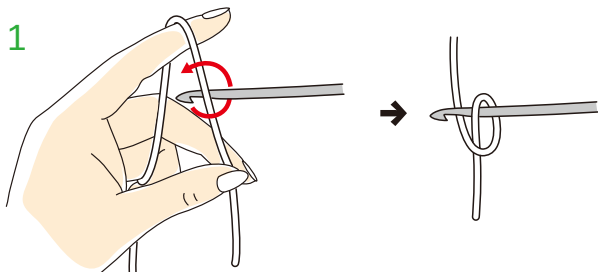
両端を結び、カシメジョイントをつけます。

ピューターパーツは付属の丸カンをあけて編み地につけます。

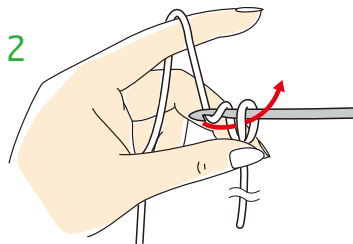
## えび編み

※編み方は「こま編み」の要領で編みます。

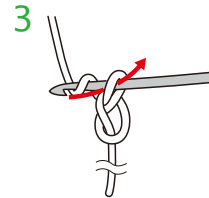
「編み地をひっくり返しながらか」と「拾う位置が違う」だけで独特の柄の編み地になります。



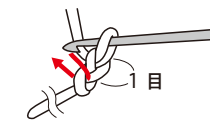
1 コードの端を持ち、かぎ針を回すようにしてコードをかける



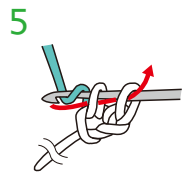
2 輪の根元を押さえながら、コードをかぎ針にかけて引き抜く



3 もう一度コードをかけて引き抜く。



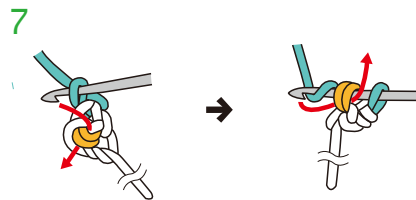
4 くさり編み1目ができる。針を矢印の方向に入れ、コードを引き出す



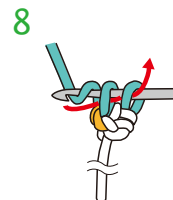
5 針にコードをかけ、2目を一度に引き抜いて編む



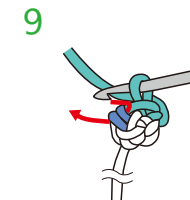
6 編み地を矢印の方向に回し、裏返す



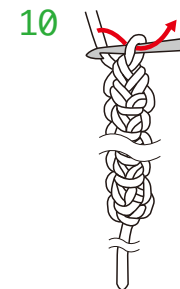
7 編み地の斜めに2本揃っている部分に針を入れ、針にコードをかけて引き抜く



8 針にコードをかけ、2目を一度に引き抜いて編む



9 6~8をくり返す



10 指定の長さまで編んだら、最後はコードの端を針にかかっている輪に通し、引き締める

## カシメジョイントのつけ方



コードの両端を結ぶ。結び目とジョイントの内側に接着剤をつけ、コードを差し込む



結び目部分まで差し込んでペンチではさんでしめる。コードの端を指で押さえながらペンチでしめるとつけやすい。接着剤が乾いたらコードの端を金具ギリギリでカットする

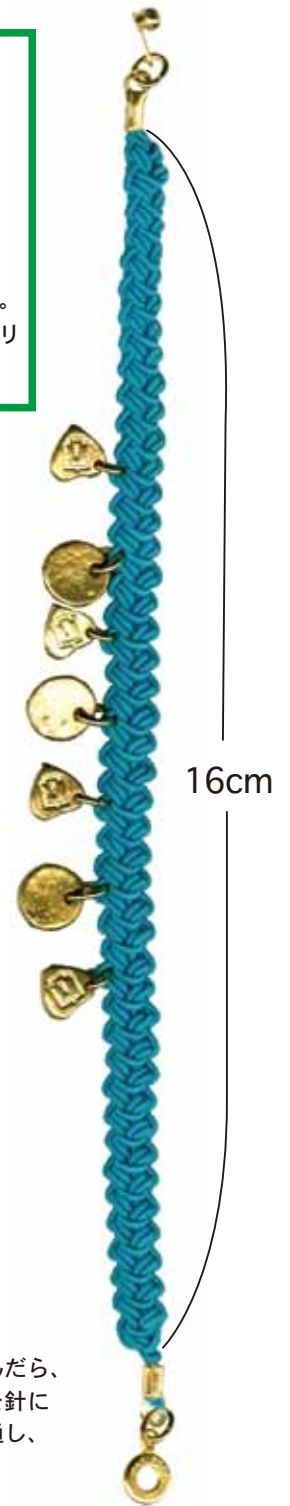
## 丸カンの開き方



継ぎ目をペンチ

継ぎ目を広げない

ではさみ、前後に開く



# 平結びブレスレット

メルヘンアート 株式会社

この作品・説明書を無断で複製、  
転載することを固く禁じます。

## <材料>

★メルヘンロゼッタコード 70cm×1本(芯ひも)、190cm×1本(結びひも)

★プラスビーズ ビーズ・ゴールド(AC1136)又は、シルバー(AC1466) 10個

★プラスビーズ 留め具・ゴールド(AC1142)又は、シルバー(AC1472) 1個

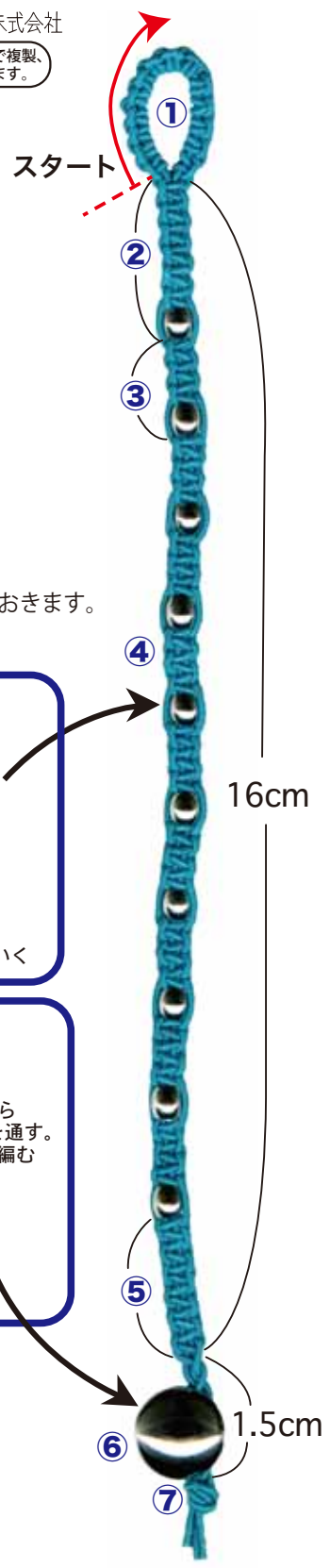
※ロゼッタコードは接着剤で固めてからその部分をカットするとほつれずにきれいに切れます。

<用具> ボード、ピン、接着剤、はさみ

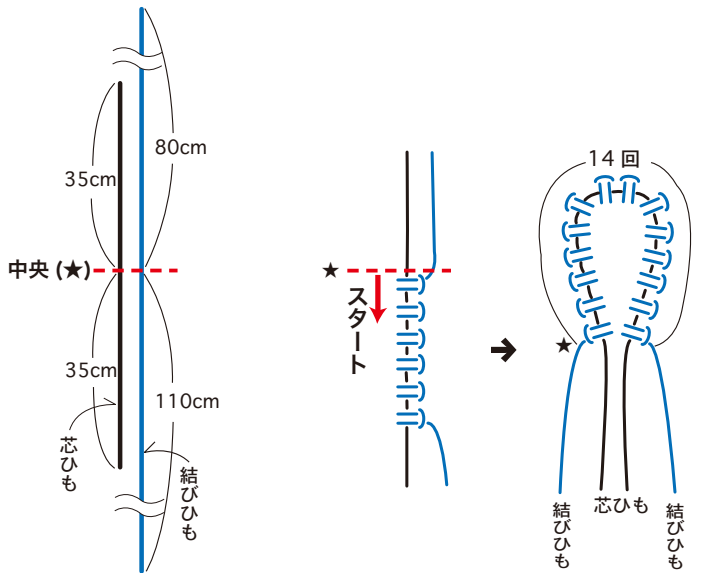
<長さ> 約19cm

## <作り方>

- ① 芯ひもと結びひもを図のように並べ、右タッチング結びを14回結び二つ折りにします。
- ② 左上平結びを6回結び、芯ひも2本にビーズを1個通します。
- ③ 続けて左上平結びを3回結び、芯ひも2本にビーズを1個通します。
- ④ ③を8回くり返します。
- ⑤ 続けて左上平結びを6回結びます。
- ⑥ 結びひも1本、芯ひも2本、結びひも1本に分け、三つ編みを1.5cm結びます。途中で留め具を通しておきます。
- ⑦ 4本どりでひと結びします。接着剤で固めてからコードをカットします。



### ① スタートの仕方



芯ひもは35cm、結びひもは110cmと80cmの長さの位置でそろえて図のように並べる  
中央から右タッチング結びを14回結ぶ。図のように二つ折りにする

